

第20号  
2021年2月15日  
発行者 岡村 隆弘  
神戸空襲を記録する会  
題字 玉井洋子

## お知らせ

今年も、**第50回神戸空襲犠牲者合同慰霊祭**を行います！！

新型コロナウイルス拡大の勢いが収まらず、第3波の大きなうねりが押し寄せ、再度緊急事態宣言が出されましたが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。1995年1月17日の阪神淡路大震災に見舞われた私達を、また、その後続く幾多の自然災害にあった人々を、日本中の人々が助け合ってきました。昨年来の新型コロナウイルス感染症拡大もかつてのスペイン風邪のような大きな惨事にならないように医療現場の皆様の努力や多くの働く皆様の努力で終末がくること、また、人が人を傷つけあう戦争は人間の思いと想像力できっと避けられることを信じていたいものです。

76年前の2月4日、3月17日、5月11日、6月5日、8月6日と何度もあった神戸空襲を忘れないように、亡くなられた方々の無残な死や無念へ思いを新たにするために、亡くなられた方々を思うひと時を過ごします。しかし、今年もまた感染拡大に配慮し、世話人、関係者で慰霊祭を行います。マスク着用、消毒の徹底など密集を避ける形で行いますので、ご理解をお願いいたします。

日時：**2021年3月17日（水）午後1時30分～2時30分**

空襲体験者のお話 など

場所：薬仙寺（兵庫区今出在家町4-1-14）TEL078-671-1696

（連絡先 080-1419-8208）



第49回慰霊祭



## 第19回 戦跡ウォーク

日時：**2021年6月6日（日）午前10時～12時頃 10時JR兵庫駅南側広場集合**



集合場所は、JR兵庫駅南側広場です。

予定コース 兵庫図書館戦災資料室、柳原天神社、真光寺、大輪田橋、薬仙寺、和田神社

動きやすい服装、日よけ（帽子、日傘など）飲み物（熱中症対策を）感染症の状況によってはマスク着用を。資料代200円（連絡先：080-1419-8208）

## — 第49回神戸空襲犠牲者合同慰霊祭 2020年3月17日 —

3月17日薬仙寺で神戸空襲犠牲者合同慰霊祭を行いました。

昨年は戦後75年という大きな節目の年であり、多くの方に集っていただきかけたのですが、新型コロナウイルスの感染拡大により、残念ながら関係者のみ出席の慰霊祭とさせていただきます。

兵庫県知事、県議会、神戸市長、神戸市議会から例年通り献花をいただき、慰霊祭は、例年通り薬仙寺後藤住職の読経のあと、焼香と慰霊碑への献花をさせていただきました。あらためて、犠牲になられた皆様に追悼の誠をささげました。

今年も、新型コロナウイルス感染症拡大の勢いが収まらない中ですから、また関係者で慰霊祭を開催させていただきます。



## 神戸空襲を記録する会 第5回刻銘追加式 2020年6月7日

6月7日(日)大倉山公園で、2年ぶりに、148名の神戸空襲犠牲者のお名前を刻銘追加しました。今回は、記録する会や神戸市に届けられた55名分、戦没した船と海員の資料館大井田孝さんが届けられた神戸空襲にあった民間船の乗組員8名、神戸港に米軍が投下した機雷で沈没し亡くなった商船の乗員の方85名を刻銘。ようやく2191名になりました。

コロナ禍で、野外とはいえ集まっているのか、という声もありましたが、2年前から待っていただいているご高齢の方々、また待ち望んで亡くなられた方もあり、碑に刻銘すれば後日にも見に来ていただけるということで執り行い、写真などで刻銘を報告することにしました。

お孫さんが届けられた、というケースでは、お母様が、「鷹取工場付近の空襲で亡くなった父を刻銘したい」と願いながら亡くなったこと、ご自分の4歳のお子さんも連れてこられ、「曾祖父等が神戸空襲で亡くなりここに名前があることを覚えておいてほしい」と話されました。また、いとこ二人を刻銘した方は、伯父がどんなに息子たちの遺体を探しても見つけれず、出征の祝にと呼び集めたことを悔やんでいた、と話されました。またその方の伯母箒方富久さんは、戦争孤児の施設有隣学舎の園長をして必死で孤児たち



2191名になった刻銘板



亡くなられたお母様の思いをと、届けてくださったご遺族

を育てていたことを話しておられました。

また、大逆事件の犠牲者が神戸空襲に遭い、亡くなったことを知り届けて下さった方もありました。

参加者は、神戸大空襲が何度もあり、8000人もの方々が命を奪われたこと、負傷したり、孤児になったりした方もあり、戦後も大変な思いをして生きてきたことなどを忘れない、二度と戦争をしてはいけない、させてはいけないと改めて誓いあいました。

## 「神戸大空襲」 復刻版の発売

昨年（2020年）8月に神戸新聞総合出版センターより、1972年に発売された「神戸大空襲」（神戸空襲を記録する会・編）の復刻版が戦後75年を迎え緊急出版されました。復刻版発行は、神戸新聞総合出版センター担当者の熱意と多大なご尽力のおかげです。

戦後27年目に出版された同書は、神戸空襲を記録する会が発足した翌年に出版されたものです。あとがきの中で、記録する会の先人である浜淵節夫氏と光森史孝氏は、「昨年九月、被災者が中心となって神戸空襲を記録する会を発足させたのも『このまま放っておけばあの戦争体験が消えてしまう』という危機感からだった」と述べておられます。

また、慰霊祭に寄せられた、大阪大空襲の体験を語る会の金野紀代子さんは『...私たちが今なきねばならぬことは、亡くなられた人々のことを一あの日の地獄絵図を、その方々にかわって語り残すことだと思います。一冊の本の中に亡き人々がよみがえる日こそ、私たちが生き残ったことの意義があるのだと、考えずにはおられません』とのメッセージを寄せられています。

現在に生きる私たちが目指すことも「戦争と空襲の事実を語り続け、次世代に残していくこと」です。先人たちが残してくださったこの貴重な記憶を、改めて多くの人と共有できる絶好の機会です。ご家族、ご友人、お知り合いにもぜひともご紹介ください。

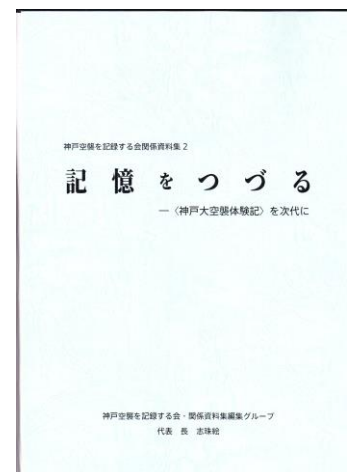
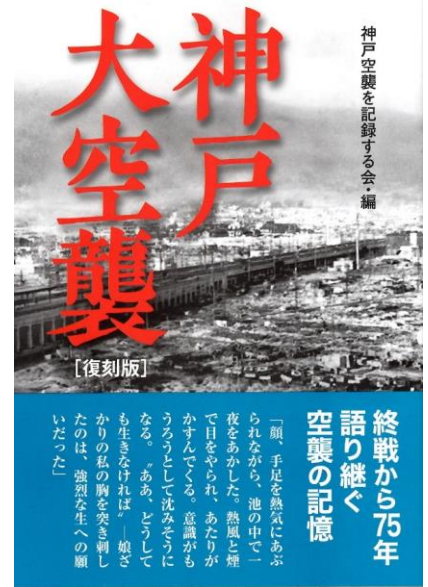
## 神戸空襲を記録する会の「戦災アーカイブコレクション」の構築に向けて

2017年からの「神戸空襲を記録する会」資料整理は、2020年度も神戸大学地域連携事業のプロジェクトによる支援をうけて、整理を進めてきました。

この取り組みの一環として、昨年6月には、神戸空襲を記録する会発足当時の取り組みを資料から整理してきました。神戸新聞の呼びかけに応え多くの体験集が寄せられ、それを元に畑専一郎さん、君本昌久さん、三木谷君子さんをはじめ体験者の方々が中心になって1971年会が発足しました。その呼びかけに寄せられた1集から4集の体験集は、生々しいもので決して忘れてはいけない悲惨な体験が記録されています。しかし、神戸市中央図書館にも神戸市内の図書館にも全巻はそろっていない、という中で手に取って読むことも難しいということから、この体験集4巻の復刻版として、また、会の発足時の取り組みのわかる最初の会報（第1号～第3号）会の歴史も資料としてまとめ「記憶をつづる―神戸大空襲体験記」を次代に」（神戸空襲を記録する会関係資料集 2）を発行いたしました。図書館や関係団体に寄贈させていただきました。

また、2020年は、兵庫図書館戦災資料室リニューアルをめざして、図書館内の資料整理を進めてきました。コロナ禍で、なかなか現地に行けない、打ち合わせもオンラインでといった状況で、難しいのですが、戦後75年に際して、戦災資料室を「神戸空襲を伝える場」としてもっとわかりやすいものにしたと取り組んでいます。そのために兵庫図書館戦災資料室目録や記録する会関連の目録も整備していきたいということで、神戸空襲を記録する会関係資料集3を発行する予定です。図書館等に寄贈の予定ですので、またご覧ください。

神戸空襲資料の整理は運動面を中心にもう少し進めたいと考えていますが、これらの一次資料の保管と活用についても、神戸市とも今後検討していきたいところです。



## 第50回空襲・戦災を記録する会全国連絡会議 オンライン大会

空襲・戦災を記録する会全国連絡会議の第50回大会は、東京女子大の予定でしたが、コロナ禍で、オンラインで開催されました。

8月28日19:00から、第21回米軍資料の調査・活用に関する研究会が開催され、75人が参加しました。

内容は、中山伊佐男さん 米軍資料に見る沼津空襲。笹本妙子さん POW研究会と『捕虜収容所・抑留所事典』発行予定（神戸も紹介されています）。山本竜也さん 1945年8月15日は『晴れて暑かった』のか 一観測記録と人々の記憶 東北北海道を中心に曇りや雨の所もあり、当日の日記には正確に書かれています。

工藤洋三さん 1944年8月11日の試験的焼夷空襲と蒜山空襲 日本軍の細菌戦の被害地常德も出てきました。田中まことさん 戦災変電所に弾痕を残したP-51 今も保存されています。新妻博子さん 台湾 嘉義を中心とする空襲について 米軍が日本軍特攻基地も含め進めた空襲について、それぞれ報告がありました。



1日目8月29日13時から、「21世紀の空襲の記憶・表現」というテーマでシンポジウムが開催されました。シンポジウムの

様子はYouTubeでライブ配信され、200人を超える人が視聴しました。「21世紀に入ってからの取り組みを中心に、この20年を振り返り、同時に今後20年についても考える」という今回のシンポジウムでは、5件の発表の後、発表者によるトークショーも開催、視聴者からも多数の感想や質問が寄せられました。

工藤洋三さんから、開会の挨拶と、空襲・戦災を記録する会の50年と今後の在り方が話されました。

榎崎茂彌さん（多摩地域の戦時下資料研究会）は、地域の空襲体験者の証言を映像で残す取り組みについて話されました。柳原伸洋さん（東京女子大学・アウスブルク大学）は庭田杏珠・渡邊英徳『A Iとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争』（光文社2020年）のパブリックヒストリーとしての可能性ということで紹介されました。猪原千恵さんは（岡山空襲展示室）空襲・戦争の博物館展示について話されました。片渕須直さんは（アニメ映画監督「この世界の片隅に」）空襲とアニメーションについて話されました。

トークセッションは21世紀の空襲の記憶・表現という興味深い内容でした。

2日目は、13時に開会、今村代表のあいさつのあと、各地の会の取り組みを紹介しました。

牛田守彦さん（東京・武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会）は武蔵野市平和の日10周年とその後を見据えて。青柳雅哉さん（帯広）は+αで戦争体験を語り継ぐ 帯広空襲を語る会の活動2013-2020。佐藤陽子さん（仙台）は仙台・空襲研究会 年間報告—爆撃中心点プレート設置を中心に。土居和江さん（静岡）は静岡平和資料館をつくる会 この一年間の活動報告。小城智子（神戸）は神戸空襲を記録する会の 取り組みと課題。石橋星志さん（東京）は東京大空襲戦災資料センターリニューアル。山本唯人さんは（法政大・大原社会問題研究所）：空襲体験を文字で伝える—東京大空襲・戦災資料センターの新展示「夜の体験」コーナーを中心に という内容でした。香港からも参加があり、参加者は76人でした。

本大会終了ののち、17時から開催された懇親会は、予定を延長して19時まで続けました。神戸は夕方から激しい雷と途中からは激しい雨で、インターネット環境は悪くなり、オンラインは難しくなって退出いたしました。

来年も、オンラインでの大会開催が確認されました。対面の東京大会ができたとしても、オンラインを並行し、より多くの方の参加を得る、ということでした。各地で サテライト形式でプラットフォームを組織してほしいという話もありました。

2021年も 東京女子大で8月28日—29日の土曜日曜に開催予定です。

# 神戸市行財政局戦災関連資料展・埋蔵文化財センター神戸空襲展示

2020年8月5日（水）～21日（金）例年のように神戸市中央区大倉山図書館で、神戸戦災関連資料展が開催されました。コロナ禍の影響もあり、展示場所が狭くなったという



戦災関連資料展 テーマをあげた写真展示

ことで、期間が延長され、例年に比べモノ資料は少なかったのですが、説明をつけていただき

ました。また、写真パネルも学童疎開や防空訓練など増やされました。空襲を記録する会からも、「神戸の戦争孤児の記録を残す会」白井勝彦さんの協力を得て、「神戸の戦争孤児たちについてのパネル」3枚を作成、展示していただきました。

また、西区の埋蔵文化財センターでは、冬季企画展「神戸 うつりかわる町とくらしー昭和ノスタルジー」が1月16日（土）～3月7日（日）まで開催され、その展示に、阪神大水害と合わせて、神戸空襲の記録が使われました。神戸空襲の写真や、空襲を記録する会に寄せられていた空襲関連の焼夷弾や灯火管制のかさ、防空頭巾などモノ資料も展示されました。また、埋蔵文化財センターならではの街の発掘調査で出てきた兵庫区の防空壕跡の写真も展示されました。「戦争

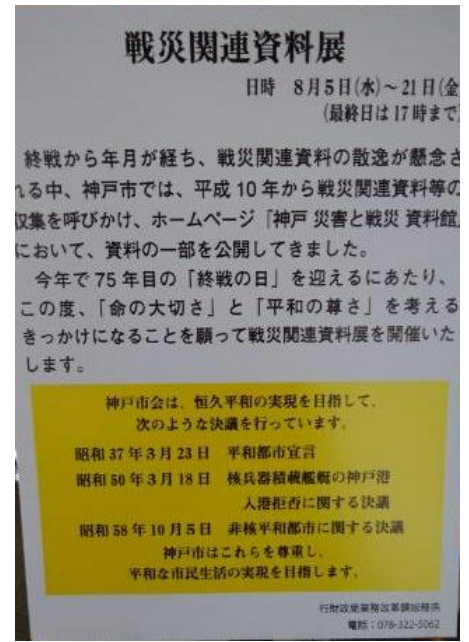


兵庫区の防空壕跡発掘調査と 灯火管制の電球やかさ

の取り組みをしていただき、コロナ禍でしたが、25名の参加がありました。

今年も神戸市役所地下通路ギャラリーには、2月に少しですが、戦災資料が展示されています。

神戸にも戦争があった 「さなえさんのて」「Zoom」読み聞かせ 「命のうた」「諏訪山動物園物語」「日本の戦争と動物たち」など 本の紹介



埋蔵文化財センターでの神戸空襲についての展示

孤児たち」のパネルも展示いただきました。

1月31日には、学校司書の方の協力や西区図書館の協力も得て、「ねえ、知ってる？神戸にも戦争があったんだよ。-絵本の読み聞かせ」とブックト



ークの取り組みをしていただき、コロナ禍でしたが、25名の参加がありました。

今年も神戸市役所地下通路ギャラリーには、2月に少しですが、戦災資料が展示されています。

神戸にも戦争があった 「さなえさんのて」「Zoom」読み聞かせ 「命のうた」「諏訪山動物園物語」「日本の戦争と動物たち」など 本の紹介

## 活動報告(2020年3月～2021年2月)

### 2020年

3月17日(火) 第49回神戸空襲犠牲者合同慰霊祭 世話人中心に参加者30人

3月31日(火) 兵庫図書館戦災資料室 下見

3月31日(火) 神戸空襲を記録する会関係資料集2「記憶をつづるー〈神戸大空襲体験記〉を次代に」発行

6月7日(日) 第5回神戸空襲を忘れないーいのちと平和の碑一刻銘追加式(30人)

7月1日(水) 資料整理のための会議 zoom

8月5日(水) 神戸市戦災関連資料展(大倉山 図書館)開始

8月15日(土)「神戸大空襲」復刻版 発行

8月19日(水) 全国大会発表の練習 zoom 会議

8月21日(金) 神戸市戦災関連資料展(大倉山図書館)終了

8月22日(土) 明石ピースフェスタ 市民による戦争体験を語る集い

8月28日(金) 第21回米軍資料の調査・活用に関する研究会 オンライン開催

8月29日(土) 第49回空襲・戦災を記録する会全国連絡会議 オンライン開催 東京大会(～8月30日)

9月8日(火) 神戸大丸店から 三宮神社、元町駅方面写真撮影

9月14日(月) 資料整理のための会議 zoom

10月4日(日) 灘東灘平和マップを歩く会 白井勝彦さん 徳永幸子さんお話

10月12日(月) 六甲アイランド小学校 神戸空襲・戦争体験を話す(60人)

10月19日(月) 丸山ひばり小学校6年生の先生と ウォーク下見

10月28日(木) 向洋小学校 神戸空襲・戦争体験を話す(130人)

資料整理のための会議(神戸大学)

10月31日(日) 明石ピースウォーク 明石空襲をたどる

11月2日(月) -12月28日(月) 終戦75周年記念 戦場にいった学生たち展 神戸大学百年記念館

11月5日(水) 神戸空襲資料整理 兵庫図書館目録作り

11月7日(土) 神戸平和マップを歩く会 東灘戦跡ウォーク

11月10日(火) 神戸空襲資料整理 兵庫図書館目録作り

11月11日(水) 吉田中学校 神戸空襲体験を聞き、跡をたどる 戦跡ウォーク(55人)

11月16日(月) 神陵台小学校 神戸空襲・戦争体験を話す(70人)

11月17日(火) 東舞子小学校 神戸空襲・戦争体験を話す(170人)

11月20日(金) 丸山ひばり小学校 神戸空襲体験を聞き、跡をたどる戦跡ウォーク(70人)

11月24日(火) 世話人会

11月27日(金) 道場小学校 神戸空襲・戦争体験を話す(25人)

12月3日(火) 神戸空襲資料整理 兵庫図書館目録作り

明親小学校で丸山ひばり小学校6年生に空襲体験のお話



12月4日(水) 室内小学校 神戸空襲・戦争体験を話す(40人)

12月7日(月) 妙法華院 空襲体験を聞く会

12月13日(日) コープこうべ 第3地区 平和のつどい

12月14日(水) だいち小学校 神戸空襲・戦争体験を話す(190人)

12月14日(水) 神戸空襲資料整理 兵庫図書館目録作り zoom 会議

12月18日(水) 美賀多台小学校 神戸空襲・戦争体験を話す  
(70人)

室内小学校で6年生に学童疎開体験のお話

12月21日(月) 高校生平和大使を支援する兵庫の会  
発足

## 2021年

1月12日(火) 神戸空襲資料整理(神戸大学)

1月12日(火) 世話人会

1月16日(土) - 3月7日(日) 埋蔵文化財センター  
神戸のうつりかわり展 神戸空襲についても展示

1月31日(日) 埋蔵文化財センター 「神戸にも戦争  
があったんだよ お話を聞く会」

1月19日(火) 神戸祇園小学校 戦争体験を話す会 (120人) 緊急事態宣言発令のため延期

2月1日(月) 神戸空襲資料整理(神戸大学)

2月1日(月) ~ 3月31日(水) 神戸空襲紹介展示 神戸高速長田サルビアギャラリー

2月8日(月) 神戸空襲資料整理(神戸大学)



今年は新型コロナウイルス感染症拡大のため、予定していた学校訪問がなくなったり、修学旅行先が変わり、また何よりも休校のため時間数がとれない、と平和学習ができないと残念がる声を多くいただきました。ウォーキングの方が安全かと、戦跡ウォークを兵庫区でしてくださる学校もあり、いくつかの学校で、子どもたちに、戦争体験や命の大切さを伝えることができました。少しでも戦争の無意味さを伝え続けていきたいです。



道場小学校で6年生に 戦争中の学校や空襲体験のお話

# 2020年度 見込収支決算報告書

2020年4月1日 ～ 2021年3月31日

## 一般会計

### (収入)

協賛金	244,000	寄付・カンパ
復刻版著作権料	133,947	「神戸大空襲」復刻版
利息	905	普通預金・定額預金
前年度繰越金	3,742,872	
合計	4,121,724	

### (支出)

文具費	0	
通信費	183,615	慰霊祭及び刻銘追加式案内、会報等発送
催事運営費	60,000	催事運営費（お寺謝礼、行事費）
全国大会参加・関連諸費	0	
事務費	23,520	事務所費、備品、印刷費
空襲資料整理	48,500	冊子送料 他
諸費	34,450	ボランティア保険 学校訪問交通費 他
次年度繰越金	3,820,139	
合計	4,121,724	

## 「碑」建設・管理基金

### (収入)

寄付金	200,000
前年度繰越金	3,333,920
合計	3,533,920

### (支出)

刻銘追加式（6月7日実施）	264,450
次年度繰越金	3,269,470
合計	3,533,920

### 協力金のお願い（お振り込みは下記へ）

郵便振替口座番号：00920-3-154884 加入者名：神戸空襲を記録する会  
通信欄に 協力金 または 碑の維持・管理協力費 のどちらかわかるように  
ご記入ください。